



成人向け

R 18

attention  
この本は  
プロジェクトセカイ・カラフルステージ

青柳冬弥×東雲彰人  
の成人向け同人創作本です

18未満の方(高校以下)  
の方の閲覧はご遠慮ください

キャラクターの解釈違い  
捏造シチュエーション  
があります。

公式とは一切関係ありません



幸せって言う言葉は  
誰でも簡単に  
言えるけど

本当の幸せは  
すごくすごく  
重いことだと思う

冬弥と付き合った

こんな気持ちは  
初めてで

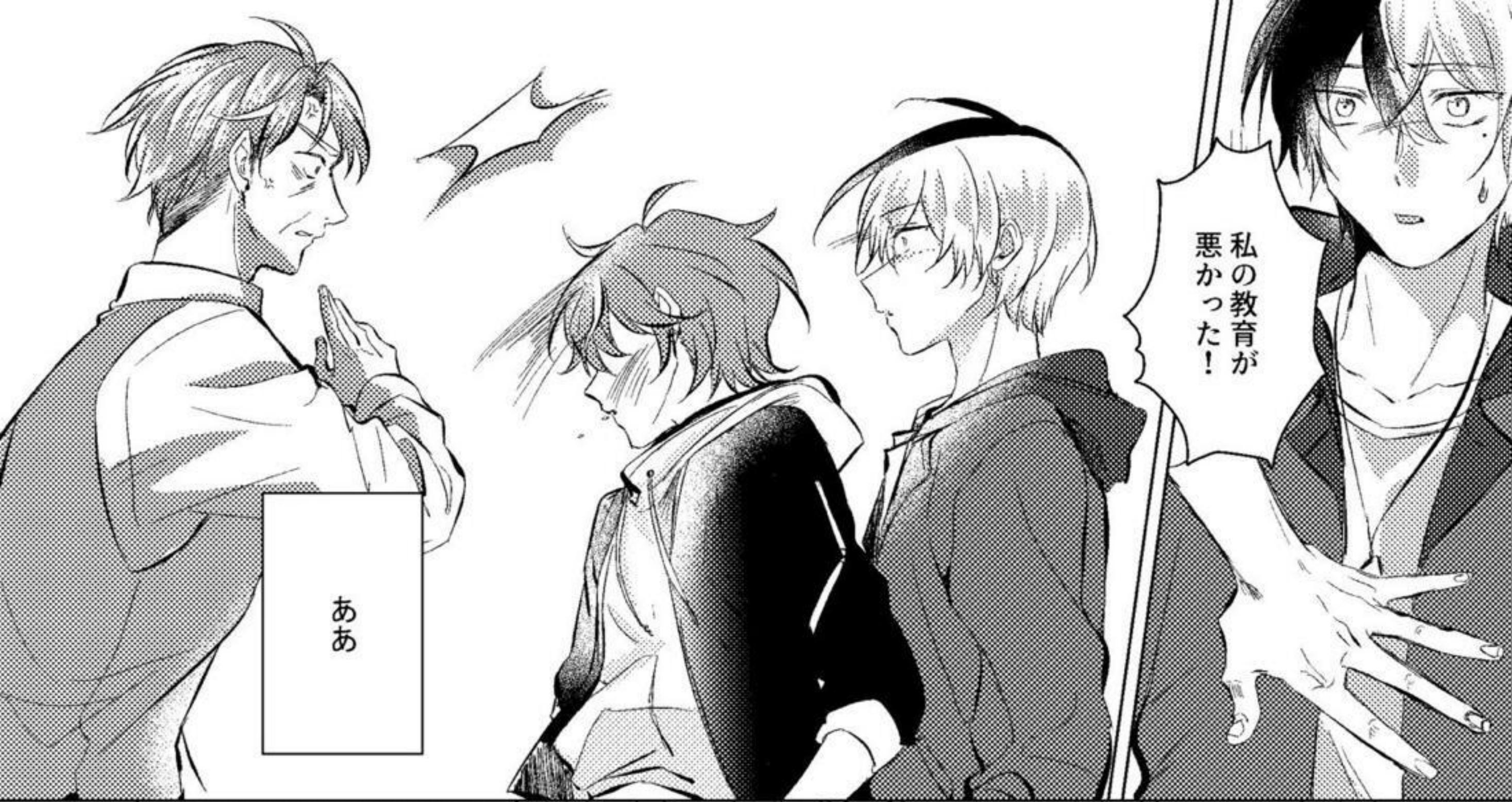
それは多分  
もう相棒という関係  
だけじゃ足りないと  
思ったからだ

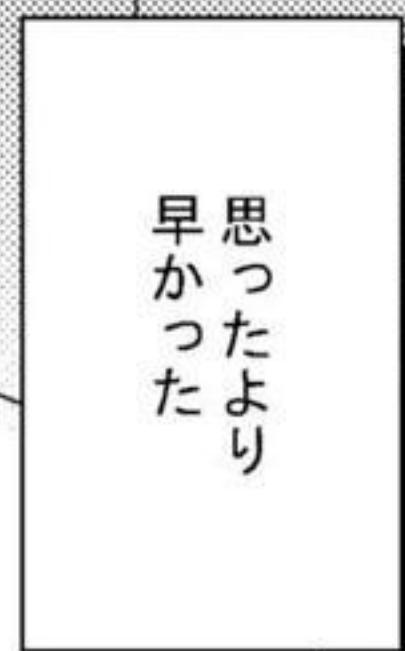
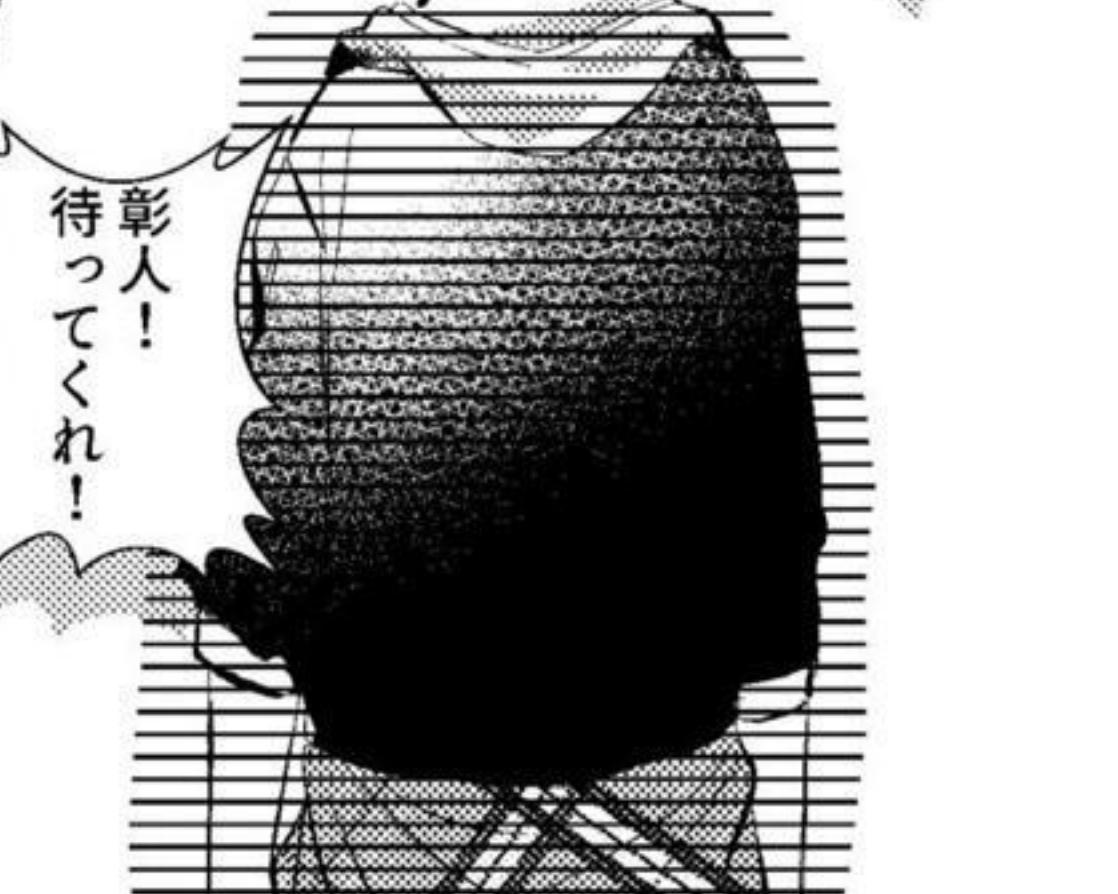
幸せ過ぎて

もうこれ以上  
幸せには  
なれないと思つた



こんな日々がずっと  
続くといいな  
とも思つた







本当にこのまま  
終わっていいのか？

オレはさの先  
もう冬弥と一緒に  
いられないのか？

ただ互いを  
好きだけなのに

悪いことじゃ  
ないのにな…

ピコン



彰人 二人で一緒に  
誰も知らないところに  
行こう

ん？

冬弥からの  
メッセージ…

はは！



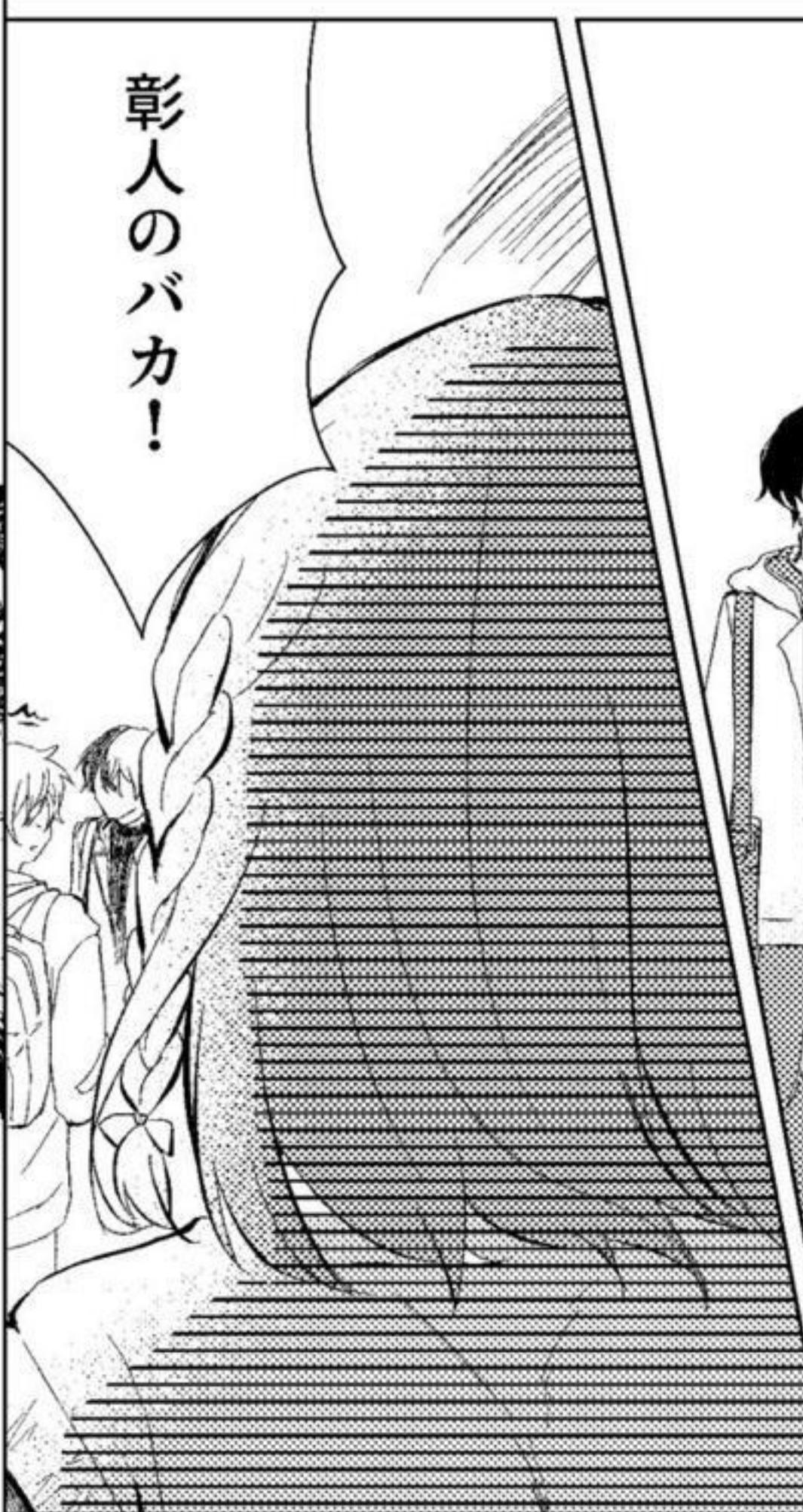








悪いな  
絵名

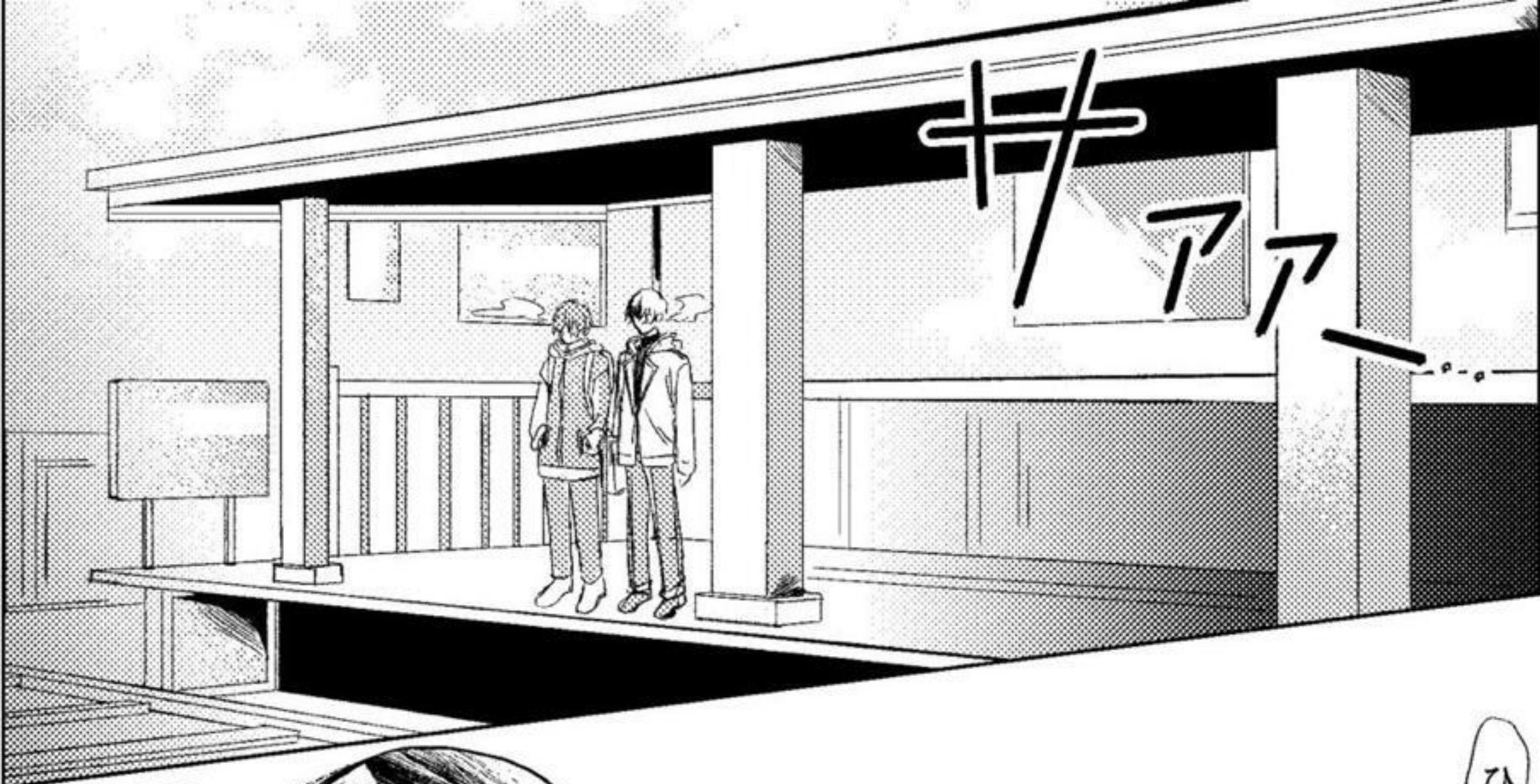


じゃ  
行くか



承知しないんだからね!!









強いて言うなら

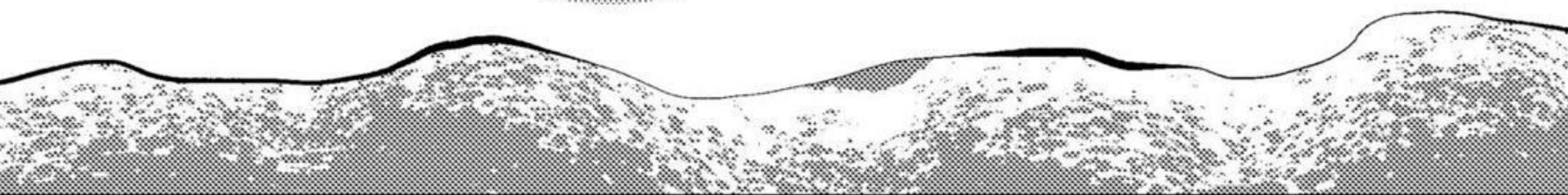
海に行きたい

まだ少し  
寒いだろうが

彰人（ひるひと）が  
行きたいなら

海いいな

行こうか







別れたらきっと  
とても悲しいと思う

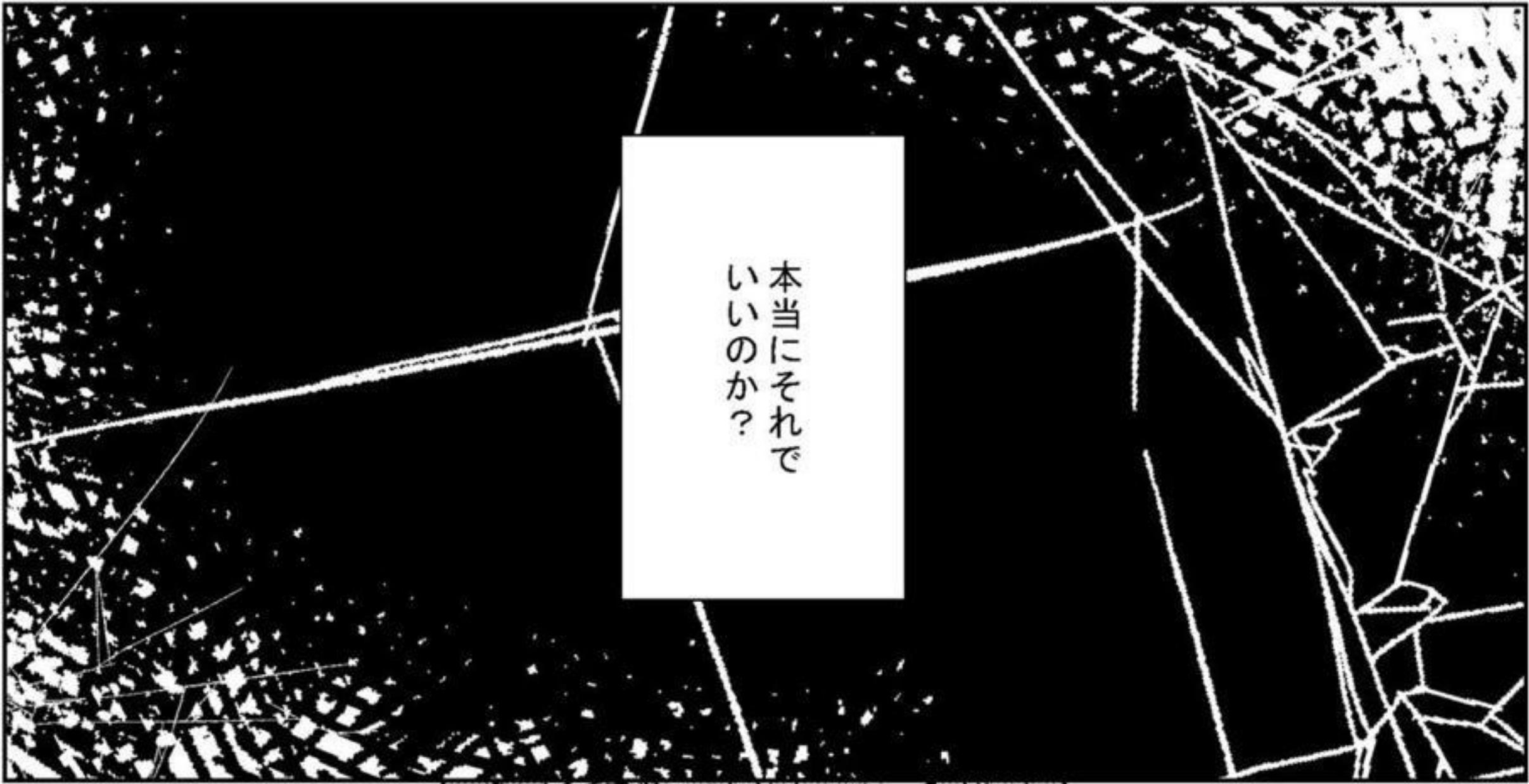
俺も彰人と  
別れたくない



俺は彰人と一緒に  
幸せになる

だから決めた





本当にそれで  
いいのか？



せっかく  
仲治りした  
親父と離れて

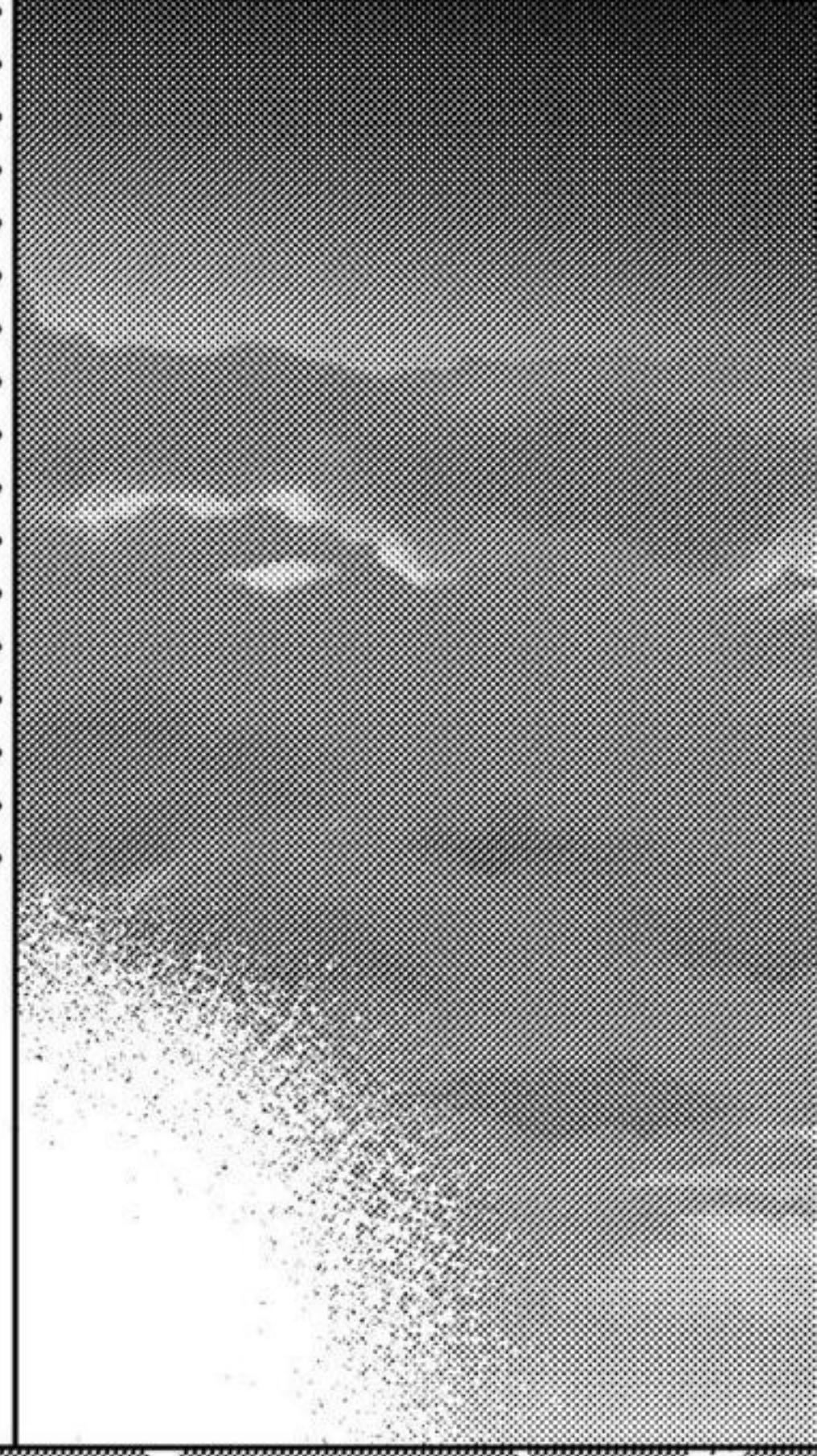


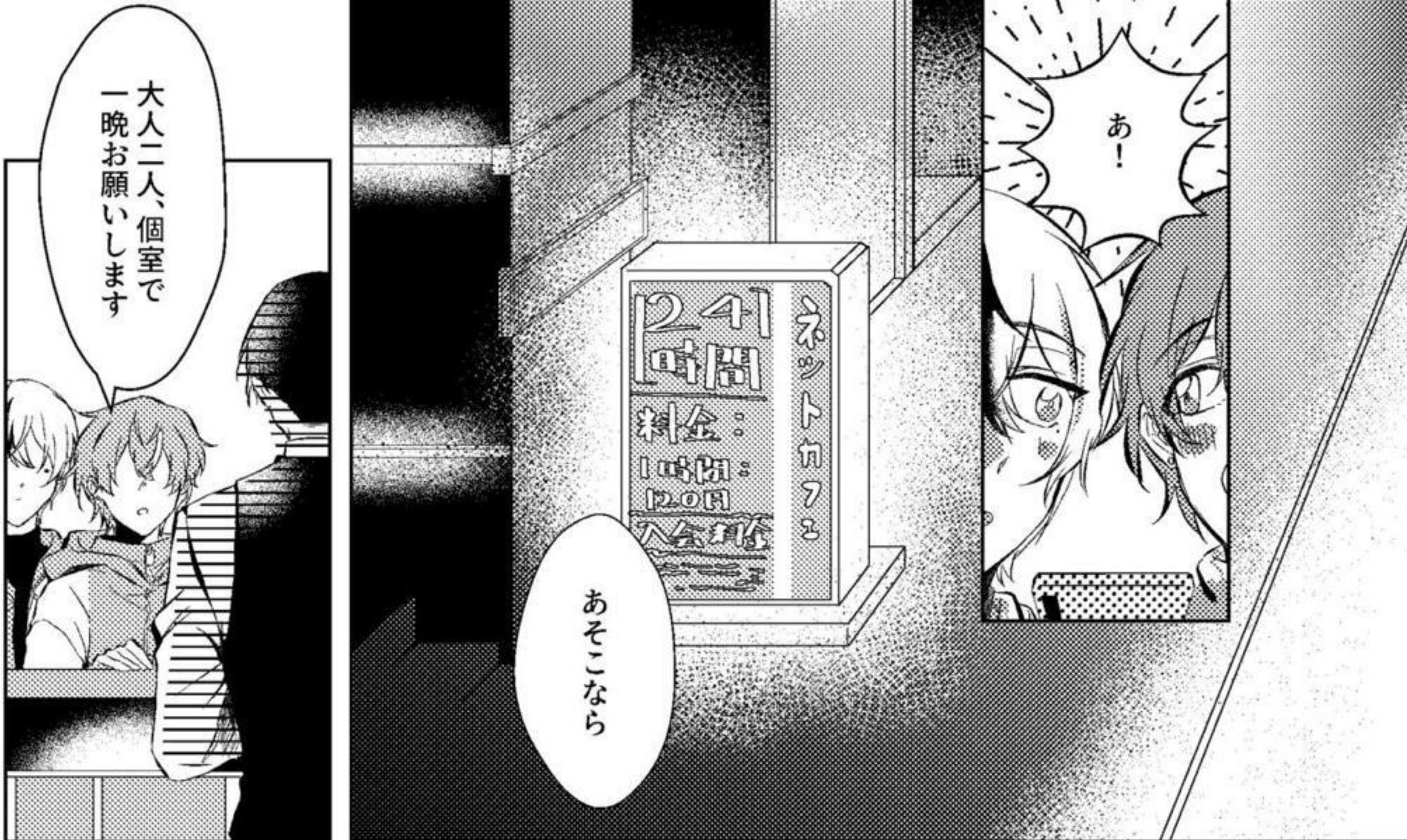
オレのために

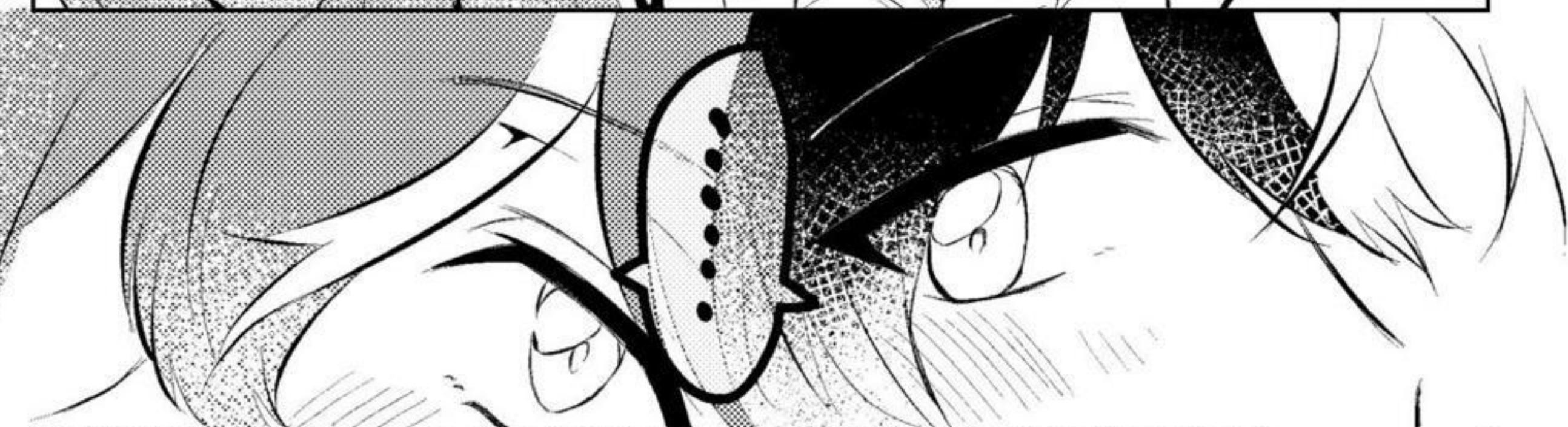


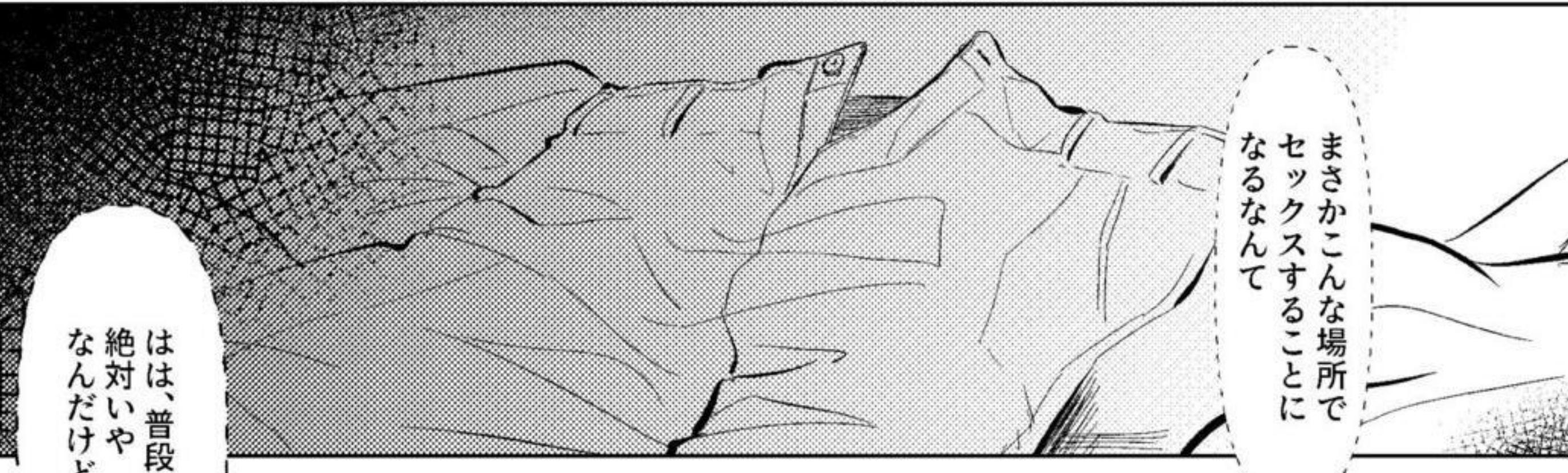
自分の未来を  
捨ててまでオレと  
一緒になるのか？

オレのせいです。



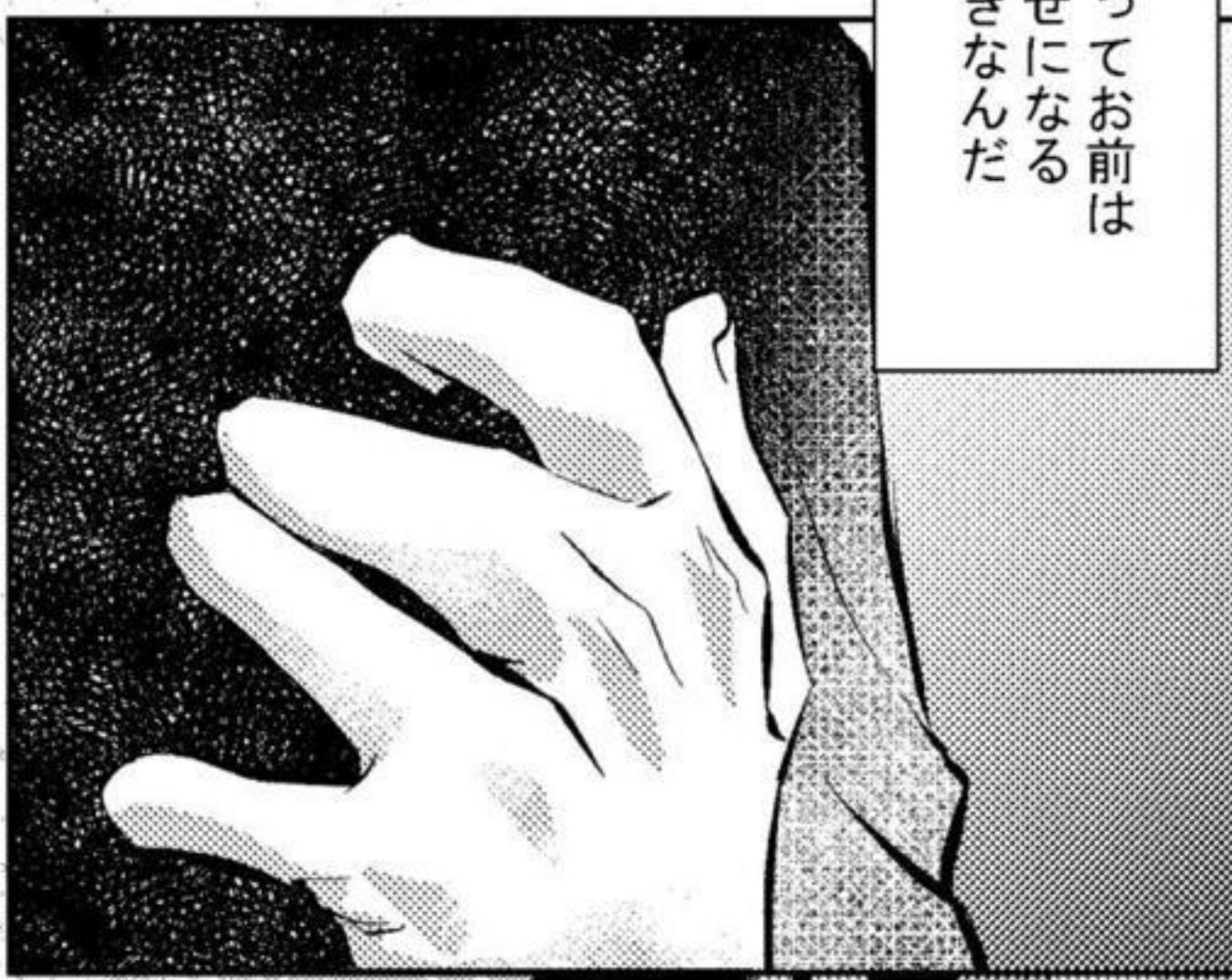








だつてお前は  
幸せになる  
べきなんだ



その幸せの中に  
オレはいない方かい

はー！



だつて、  
これで最後だから

勝手に決めて悪いな





最後の幸せって

こんなに怖いものなのか

でも、  
きっとまだ  
あるから

この選択肢じゃ  
なくとも  
幸せになれる道は

その言葉は  
正直重い

なのに  
冬弥の口から  
出てくるだけで  
幸せを感じる

彰人と一緒に  
居られるだけで  
もう十分  
幸せだ



オレはお前のこと

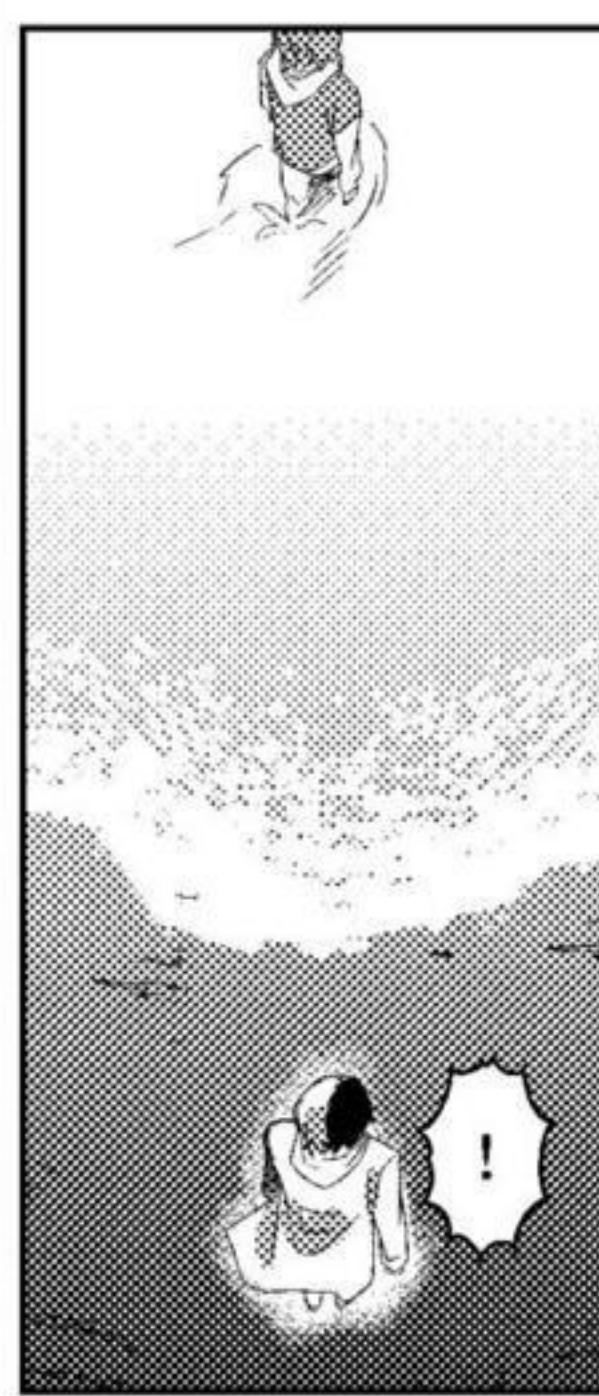


だからもつと  
オレを強く抱けよ

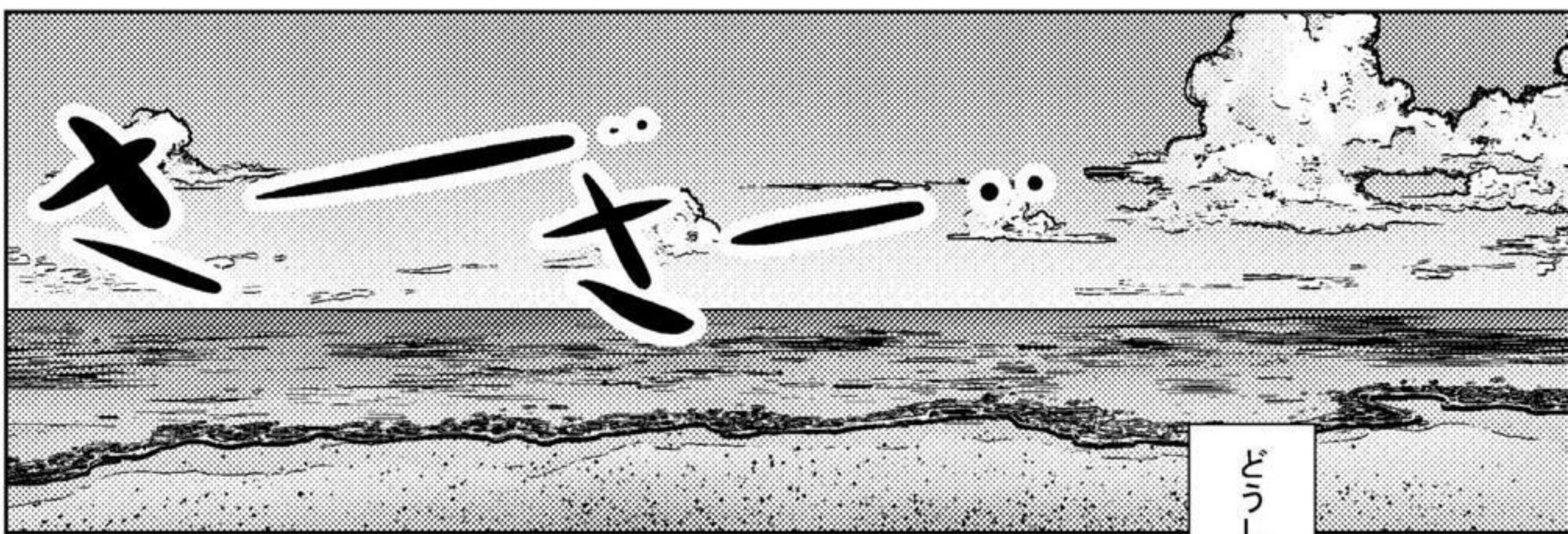












どうして?

どうして  
そんなことを  
言うんだ?



自分を傷つけてでも  
俺の「幸せ」「を守るのか？

別れよう







きつとだ！

分かってる  
チームのみんなを  
心配させたくない

家族を  
悲しませたくない

だってそれは  
俺たちにとつて  
大切なものだから

だからこそ  
探すんだ！！

俺たちが  
一緒にいてもみんなが  
幸せになれる方法を

きっと  
解決する方法が  
ある









なんか、怖くなつて…

冬弥の手…震えてる

そうか  
お前もきっと  
怖いんだろうな

でも それでも  
お前は前に出た

お前の…  
お前とオレの  
未来のために

「ク…リ…。



## 幸せの逃避行

灰色ネジ

発行日：2022.2.20

印刷：オレンジ工房.com

Twitter：@shiitakkkk

pixiv id:5175434

スペシャルサンクス：くつしたさん(@kutushitahak)

誤字チェック本当にありがとうございます！！

ネットへの無断転載禁止 オクショーやフリマアプリへの出品はご遠慮ください  
ご出品したい場合は正規の同人誌中古ショップを御尋ねください。

マシュマロ



ご感想があれば  
うれしいです……

ポイピク



おまけ後日談  
8pマンガ  
パスワード：  
20220220



2022.2.20  
Toya Akito

Project SEKAI COLORFUL STAGE  
Fan book  
2022¥2¥20  
Aoyagi Toya x Shinonome Akito

新刊付き特典

8pマニガ



色々捏造

私は自分のことを  
いい親だと  
ずっとそう  
思っていた

自分は  
クラシックという  
道を何十年も歩んできた



だからこの道が  
安全だと思い、

子供たちにも  
この道を進んで  
欲しいと思つた

次男

長男

そして  
冬弥にも…だ



俺も父親ですが  
あなたとは少し違います

俺は自分の仕事の  
辛さを深く知っていた

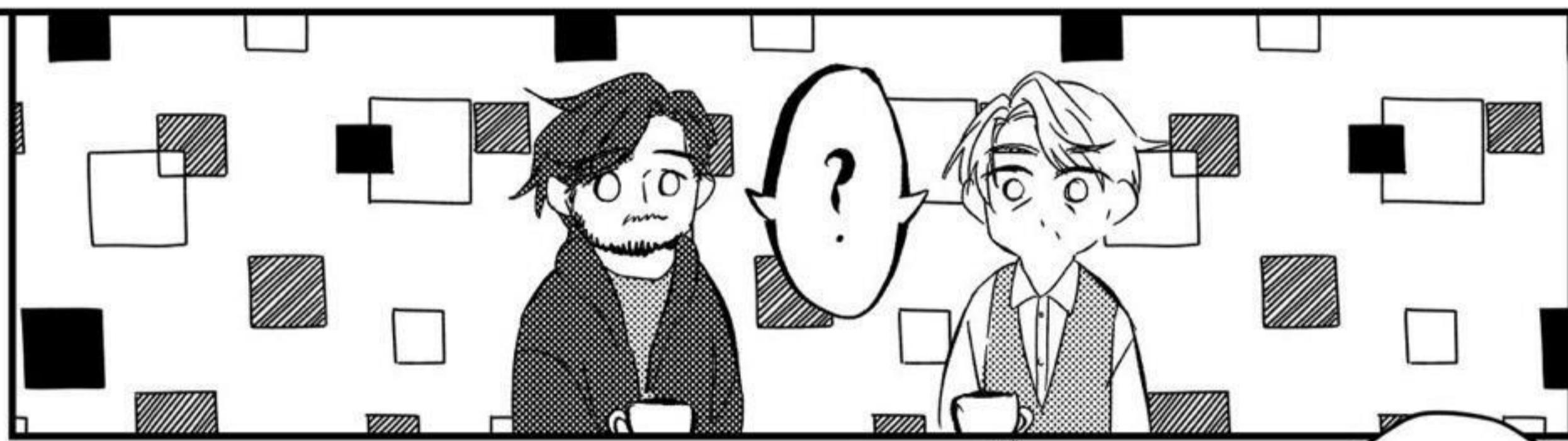
だから自分の子に  
あんな辛い目には  
あわせたくなかつた

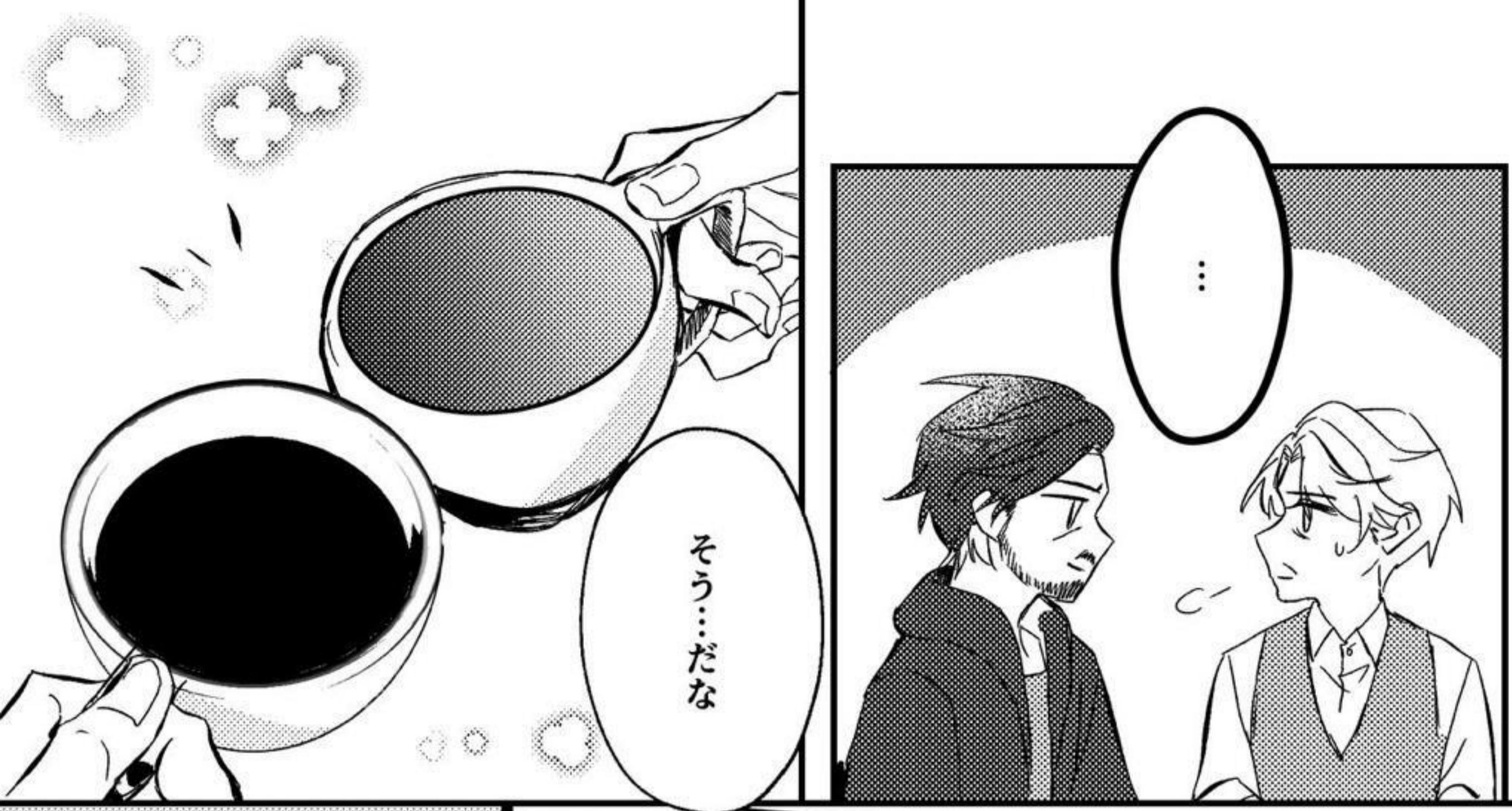
でも、  
それでも  
子供の心を  
傷つけていた

子供には  
子供自身の道が  
あるんじやないか、と

そして  
俺は改めて  
考えてみた







父さんたちも、  
もう入つていいと

スタッフさんから  
電話が来た。

式場の準備  
もう終わつたぞ！

親父！

ちょつと父さん！  
早くしてよね！

